



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月28日

上場会社名 ムラキ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7477 URL <https://muraki.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）柳田 任俊
問合せ先責任者 （役職名）経理部長 （氏名）齊藤 徳幸 TEL 042-357-5610
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	1,970	3.5	27	△10.4	37	△0.6	13	△19.2
2026年3月期第1四半期	1,902	2.2	31	△42.9	37	△37.4	16	△61.9

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 3百万円（△85.1％） 2026年3月期第1四半期 20百万円（△59.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	9.49	—
2026年3月期第1四半期	11.74	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	4,247	2,737	64.4
2026年3月期	4,104	2,756	67.2

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 2,737百万円 2026年3月期 2,756百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2027年3月期の配当予想につきましては、業績予想を開示していないため、配当予想額は未定であります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

2027年3月期の連結業績予想につきましては、中東情勢の緊迫化の影響により現時点での合理的な算定が困難であることから、未定としております。今後、当該業績予想が可能となった段階で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	1,470,000株	2026年3月期	1,470,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	50,379株	2026年3月期	50,379株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	1,419,621株	2026年3月期1Q	1,419,621株

（注）期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式（2027年3月期1Q 50,000株、2026年3月期 50,000株）が含まれております。また（信託E口）が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2027年3月期1Q 50,000株、2026年3月期1Q 50,000株）。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象の注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃上げによる雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調で推移したものの、原材料価格やエネルギー価格の高止まり、物価上昇の継続、ウクライナ情勢や中東情勢などの地政学リスクの影響により、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社グループのカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション（略称：SS）業界におきましては、長期化の様相を呈している中東地域の情勢不安により原油価格が安定せず、政府からの補助金制度は継続されているものの燃料価格は高止まりとなっております。この状況は、日用品や食料品等の物価高と相まって消費者マインドを低下させる懸念材料となり、燃料以外であるカーケア関連商品への購買意欲は厳しい状況のまま推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループのSSにおけるカーケア関連商品の売上につきましては、中東情勢を起因とする石油由来製品の価格や輸送コストの上昇、供給制限や生産調整等がありましたが、販売価格への迅速および適正な転嫁や緊急対応特別プロジェクト室（2026年5月14日公表）を設置し、協力企業との連携強化を図り安定供給量の確保等を行った結果、売上高は前年を上回る結果となりました。主力商品であるオイルエレメント・バッテリー・洗車関連商品（高付加価値洗車等）は、前年を上回りましたが、ワイパーブレードは苦戦を強いられました。その他の商品につきましては、環境対策品であるアドブルーは引き続き好調に推移いたしました。販売費及び一般管理費につきましては、賞与の基準見直しによる増加、事務費の増加等により前年を上回りました。

「業務レンタカーサービス」事業においては、当第1四半期においても貸出車両の増車を行い、順調に推移しております。

当社グループは、中期経営計画（2026年4月から2029年3月までの3ヵ年）を推進しており、重点施策を通じて企業価値のさらなる向上を目指しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高 1,970百万円（前年同期比 3.5%増）、営業利益 27百万円（前年同期比 10.4%減）、経常利益 37百万円（前年同期比 0.6%減）、法人税等 23百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は 13百万円（前年同期比 19.2%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は 2,926百万円となり、前連結会計年度末に比べ 114百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が 54百万円増加したことと、受取手形及び売掛金が 62百万円増加したこと、電子記録債権が 28百万円増加したこと、その他のうち、未収入金が 31百万円減少したこと等によるものです。固定資産は 1,321百万円となり、前連結会計年度末に比べ 28百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産のその他のうち、建設仮勘定が 39百万円増加したこと、投資有価証券が 13百万円減少したこと等によるものです。

この結果、総資産は 4,247百万円となり、前連結会計年度末に比べ 143百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は 1,108百万円となり、前連結会計年度末に比べ 85百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が 8百万円増加したことと、電子記録債務が 2百万円増加したこと、1年内返済予定の長期借入金が 33百万円増加したこと、賞与引当金が 20百万円減少したこと、その他のうち、未払金が 85百万円増加したこと等によるものです。固定負債は 401百万円となり、前連結会計年度末に比べ 77百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が 66百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は 1,510百万円となり、前連結会計年度末に比べ 162百万円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は 2,737百万円となり、前連結会計年度末に比べ 18百万円減少いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益 13百万円、剰余金の配当 22百万円及びその他有価証券評価差額金が 10百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は 64.4%（前連結会計年度末は 67.2%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、中東情勢の急激な悪化に伴い、石油関連商品の供給に関して先行きは不透明な状況となっております。SS業界におきましては、この影響が長期化すれば燃料はもとよりカーケア収益等の減少に多大な影響を及ぼす可能性があります。

このような状況を踏まえ、現時点では見通しが不透明であり、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であると判断し、2027年3月期の業績予想は未定とさせていただきます。業績への影響が合理的に予想可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,545,496	1,600,249
受取手形及び売掛金	852,034	914,348
電子記録債権	92,819	120,858
商品及び製品	260,300	259,122
その他	62,130	33,252
貸倒引当金	△1,409	△1,685
流動資産合計	2,811,371	2,926,145
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	817,299	817,299
減価償却累計額	△768,491	△769,398
建物及び構築物（純額）	48,807	47,901
機械装置及び運搬具	27,253	29,257
減価償却累計額	△20,698	△22,577
機械装置及び運搬具（純額）	6,555	6,680
土地	480,711	480,711
リース資産	3,672	—
減価償却累計額	△3,672	—
リース資産（純額）	—	—
その他	124,932	164,044
減価償却累計額	△118,291	△118,605
その他（純額）	6,640	45,439
有形固定資産合計	542,715	580,731
無形固定資産		
のれん	41,620	40,579
その他	66,249	60,227
無形固定資産合計	107,869	100,807
投資その他の資産		
投資有価証券	289,384	275,992
差入保証金	288,202	291,056
繰延税金資産	54,058	63,932
その他	19,644	18,033
貸倒引当金	△9,179	△8,879
投資その他の資産合計	642,110	640,134
固定資産合計	1,292,695	1,321,674
資産合計	4,104,066	4,247,819

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	573,066	581,080
電子記録債務	250,190	252,508
1年内返済予定の長期借入金	—	33,480
未払法人税等	65,236	27,047
未払消費税等	23,905	30,763
賞与引当金	39,126	18,960
その他	71,612	164,423
流動負債合計	1,023,137	1,108,263
固定負債		
長期借入金	—	66,520
役員退職慰労引当金	65,030	67,420
退職給付に係る負債	222,097	226,423
株式給付引当金	14,220	17,775
繰延税金負債	20,409	21,181
その他	2,600	2,600
固定負債合計	324,357	401,919
負債合計	1,347,495	1,510,183
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,922,876	1,922,876
利益剰余金	714,656	706,083
自己株式	△71,460	△71,460
株主資本合計	2,666,073	2,657,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90,498	80,134
その他の包括利益累計額合計	90,498	80,134
純資産合計	2,756,571	2,737,635
負債純資産合計	4,104,066	4,247,819

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
売上高	1,902,935	1,970,478
売上原価	1,445,727	1,482,454
売上総利益	457,207	488,023
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	201,427	191,393
賞与引当金繰入額	8,190	18,960
役員退職慰労引当金繰入額	2,495	2,390
退職給付費用	4,425	4,627
株式給付引当金繰入額	3,555	3,555
その他	206,023	239,252
販売費及び一般管理費合計	426,115	460,178
営業利益	31,091	27,845
営業外収益		
受取利息	885	1,322
受取配当金	1,942	2,239
仕入割引	2,781	2,605
有価証券売却益	—	2,388
その他	992	1,782
営業外収益合計	6,601	10,339
営業外費用		
支払利息	—	16
手形売却損	1	—
その他	186	893
営業外費用合計	188	909
経常利益	37,505	37,274
税金等調整前四半期純利益	37,505	37,274
法人税、住民税及び事業税	29,844	27,342
法人税等調整額	△9,001	△3,538
法人税等合計	20,842	23,803
四半期純利益	16,662	13,471
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,662	13,471

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益	16,662	13,471
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,179	△10,363
その他の包括利益合計	4,179	△10,363
四半期包括利益	20,841	3,107
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,841	3,107
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	9,236千円	7,835千円
のれんの償却額	1,040	1,040

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

当社グループは、カーケア関連商品販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

当社グループは、カーケア関連商品販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象の注記)

(多額な資金の借入)

当社は、2026年7月28日開催の取締役会において、有事対応に必要な手元流動性の確保およびキャッシュポジションの維持強化、商品備蓄および全国SS向け石油製品の安定確保を行うため、借入による資金調達について決議いたしました。

(1) 借入先	株式会社商工組合中央金庫
(2) 借入金額	100,000,000円
(3) 借入金利	変動金利
(4) 借入期間	3年
(5) 実行日	2026年8月予定
(6) 担保等の有無	無担保、無保証